

EcoNaviSta

# 2023年10月期 第3四半期 決算説明資料

エコナビスタ株式会社

証券コード：5585  
2023年9月14日

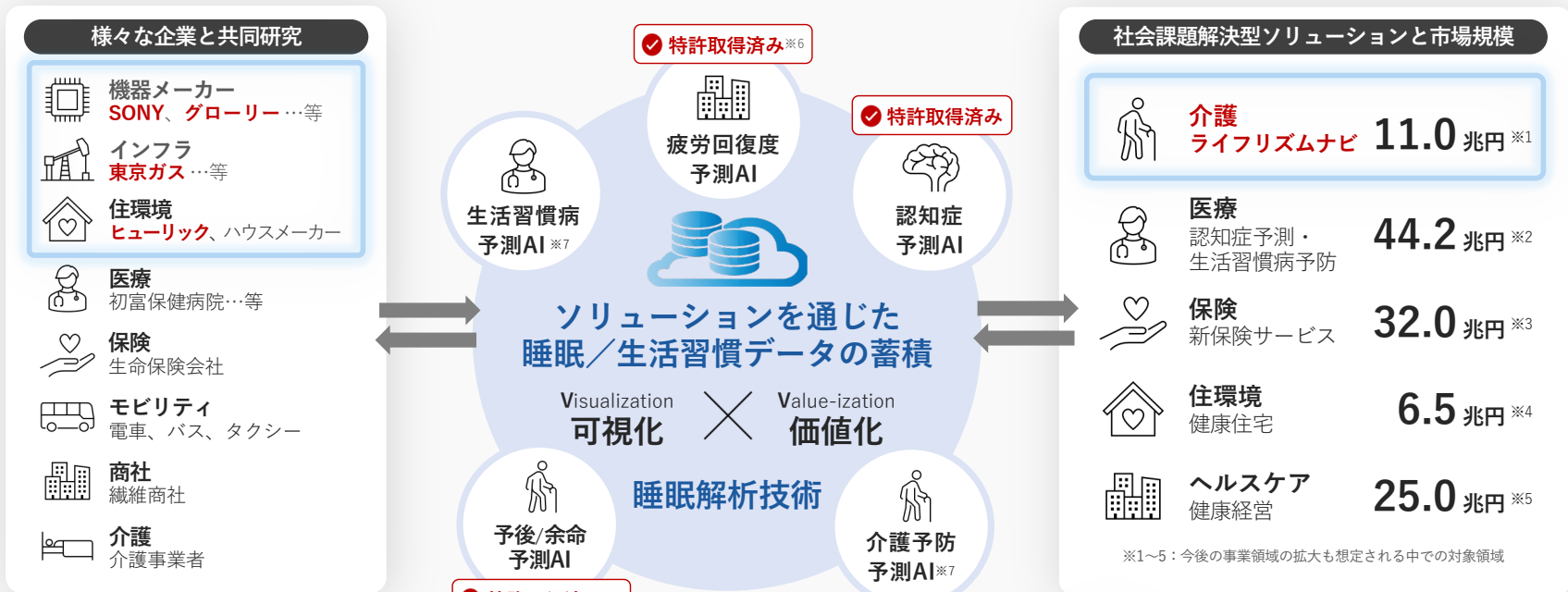
EcoNaviSta

# 会社概要

# エコナビスタとは

睡眠データ解析技術で社会課題解決のためのソリューションを提供

- ※1 厚生労働省「令和3年度 介護給付費実態統計」
- ※2 厚生労働省「令和3年度 医療費の動向」
- ※3 社団法人生命保険協会「2022年版生命保険の動向」
- ※4 公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター「2021年住宅リフォーム市場規模」
- ※5 令和3年3月 みずほ銀行産業調査部報告書 2016年推計
- ※6 ライフリズムナビ+Dr.において実装、活用中
- ※7 開発検討中
- ※8 余命予測について、特許取得済み ライフリズムナビ+Dr.において実装、活用中  
予後予測については、開発検討中



エコナビスタとは

## 介護の現場における 「SaaS型見守りシステム」のトップランナー

自社開発のAIを活用した、SaaS型見守りシステム「ライフリズムナビ」を展開

高齢者施設向け BtoB



睡眠解析技術とセンサー・フュージョン技術※を  
ベースとしたSaaS型高齢者施設見守りシステム

< 自社開発 / 直販・代理店 >



エコナビスタとは

## 介護の現場における 「SaaS型見守りシステム」のトップランナー

自社開発のAIを活用した、SaaS型見守りシステム「ライフリズムナビ」を展開

在宅介護／一般ご家庭向け BtoBtoC／BtoC



多職種間のコミュニケーションによる  
地域包括ケアの実現

< 共創パートナー連携 >



# ライフリズムナビ事業

入居者の暮らしを妨げず、必要なときだけ介助を行う「先回りの介護」を実現  
現場の業務効率化と生産性向上を同時に実現し、質の高い介護を可能にする見守りシステム



スタッフルームのPCモニター、スタッフが携帯するスマートフォンに、リアルタイムで全入居者の状態を表示

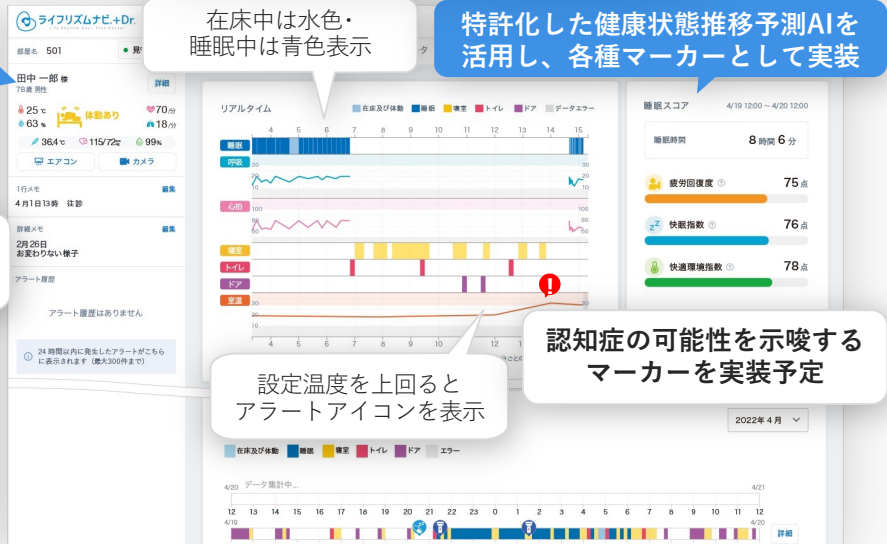
# 特許取得済のAIにより、蓄積された各種データを効果的に利活用

施設の入居者全員のリアルタイムの状態を網羅的に可視化  
各居室に訪問する前に、入居者の行動及び体調を正確に把握可能

## パソコンモニター：一覧画面



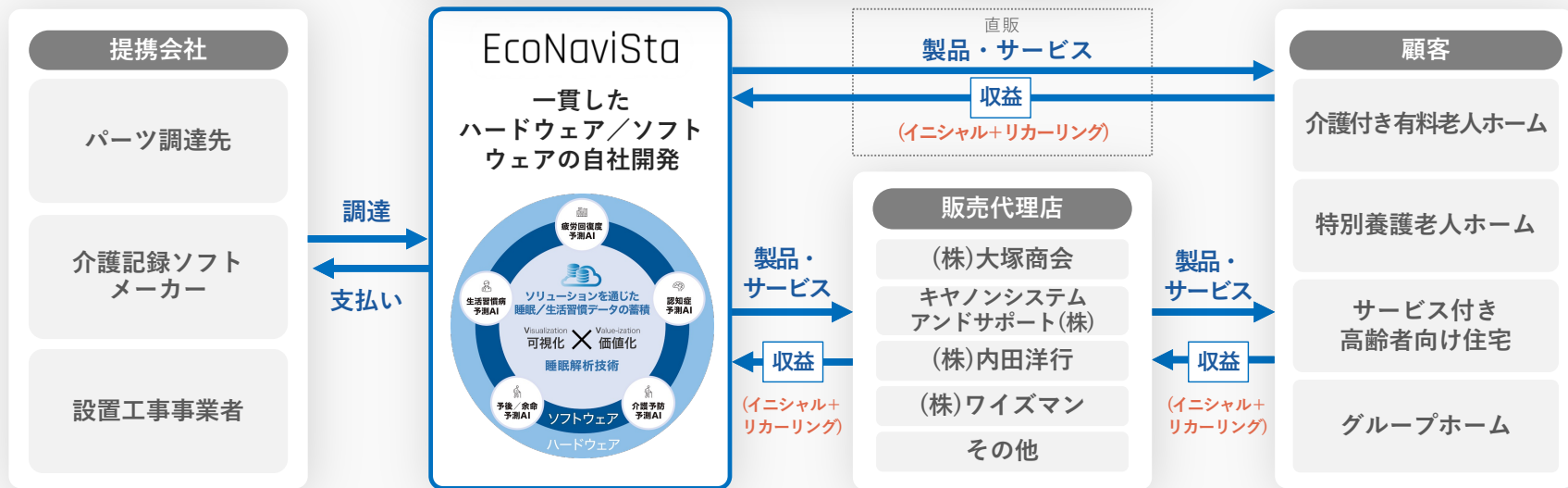
## パソコンモニター：個別画面



# 「ライフリズムナビ+Dr.」販売フロー

ハードウェア及びソフトウェアを独自に設計・開発し、直販及び代理店経由で各種介護施設へ販売  
製品・サービスの対価は、①導入時の初期売上高と②導入後の月額利用料（リカーリング収益）

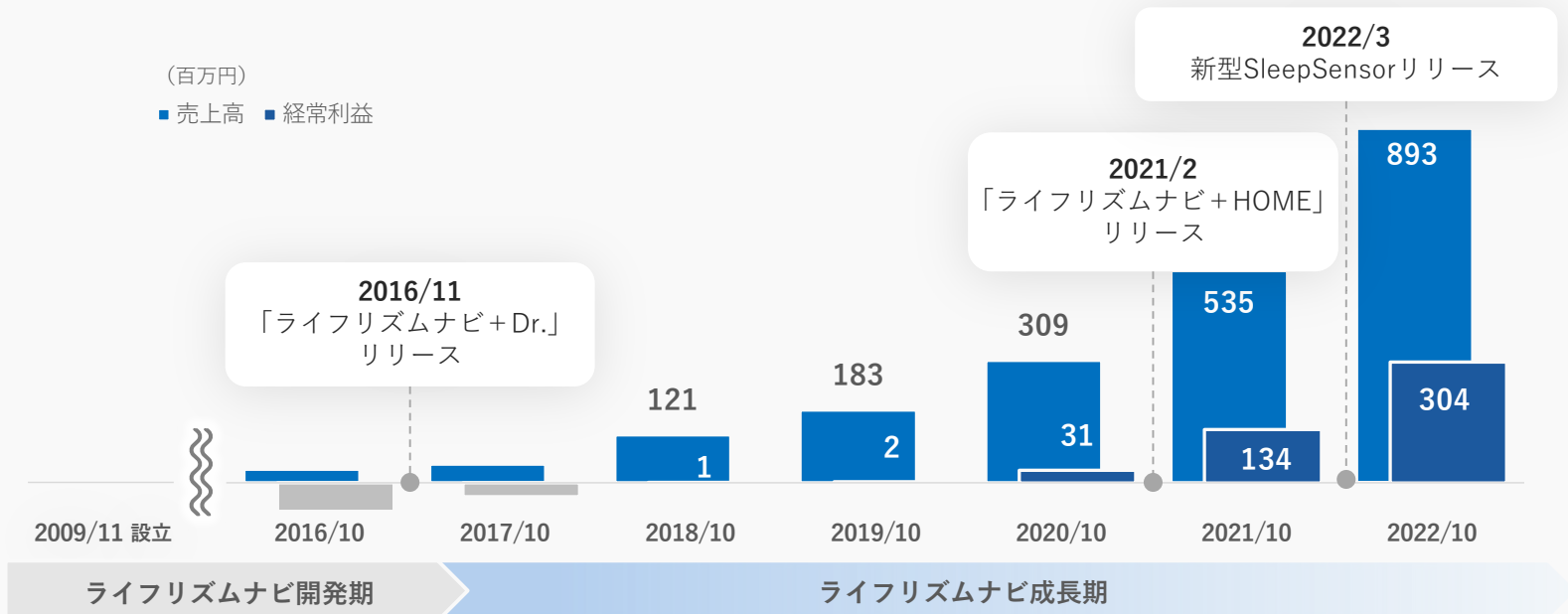
## 「ライフリズムナビ+Dr.」のビジネス系統図





## 「ライフリズムナビ+Dr.」リリース契機に業績拡大

現在はライフリズムナビ事業のうち「ライフリズムナビ+Dr.」が売上の大部分を占める  
 今後は一般家庭向けの「ライフリズムナビ+HOME」を拡大



EcoNaviSta

# 2023年10月期 第3四半期 業績

## エグゼクティブサマリー

第3四半期実績は、昨年を大幅に上回るライフリズムナビ案件の受注が奏功し通期売上高予算の**92.6%**を達成。

2023/10 3Q累計

売上高

987百万円 前年同期比 +23.6%

営業利益

423百万円 前年同期比 +24.9%

### 業績面でのポイント

- ライフリズムナビの好調な受注により、売上の高成長を維持
- ライフリズムナビSleepSensorの原価率低減効果により、売上総利益増加率は売上高増加率を上回る水準
- Churn Rateは、0.02%と引き続き低水準を維持

### 事業環境・取組みのポイント

- 岸田首相の介護DX状況に関する視察（7月28日）：介護DXを活用した生産性向上への取り組み推進を積極的に後押ししていくとのメッセージが発信される
- 地域販社との連携を強化するとともに、地方展示会への出展を強化し、積極的な受注獲得を図る
- 上場後、新規顧客から導入についての積極的な問合せが増加

## 2023年10月期 第3四半期（累計） 業績サマリー

ライフリズムナビ+Dr.案件の高水準な受注増により売上で前年同期を23.6%上回る987百万円を達成

売上高

987百万円

前年同期比 +23.6%

営業利益

423百万円

前年同期比 +24.9%

経常利益

416百万円

前年同期比 +22.4%

当期純利益

286百万円

前年同期比 +35.8%

## 2023年10月期 第3四半期（累計）業績概要

上場による資金調達に伴い、現金及び預金、純資産が増加。

### 貸借対照表

(百万円)	2022/10末	2023/10 3Q	(百万円)	2022/10末	2023/10 3Q
現金及び預金	704	2,254	買掛金	8	30
棚卸資産	272	237	未払法人税等	83	98
<b>流動資産</b>	<b>1,044</b>	<b>2,599</b>	<b>流動負債合計</b>	<b>136</b>	<b>239</b>
有形固定資産	26	24			
無形固定資産	49	74	<b>負債合計</b>	<b>136</b>	<b>239</b>
投資その他の資産	32	39			
<b>固定資産</b>	<b>107</b>	<b>137</b>	<b>純資産合計</b>	<b>1,015</b>	<b>2,498</b>
<b>資産合計</b>	<b>1,151</b>	<b>2,737</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>1,151</b>	<b>2,737</b>

## 2023年10月期 第3四半期（累計） 業績概要

売上、利益ともに順調な進捗

(単位：百万円)	2023年10月期 第3四半期（累計）		
	実績	売上比率	前年同期比
売上高	<b>987</b>	—	<b>+23.6%</b>
売上総利益	<b>670</b>	67.9%	<b>+32.6%</b>
販売費及び一般管理費	<b>247</b>	25.0%	<b>+48.3%</b>
営業利益	<b>423</b>	42.8%	<b>+24.9%</b>
経常利益	<b>416</b>	42.1%	<b>+22.4%</b>
当期純利益	<b>286</b>	29.0%	<b>+35.8%</b>

2023年10月期	
業績予測	進捗率
<b>1,065</b>	92.6%
—	
—	
<b>385</b>	109.6%
<b>375</b>	110.8%
<b>260</b>	110.1%

※前年同期比は参考値

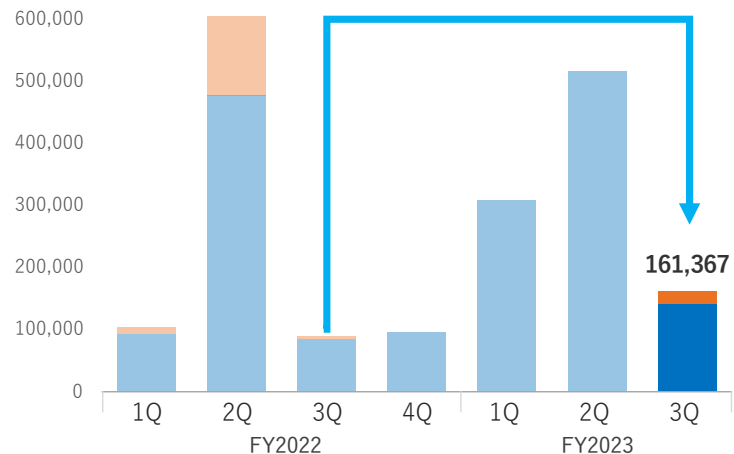
## 四半期（累計）業績推移

営業利益は第3四半期会計期間では黒字化

### 売上高

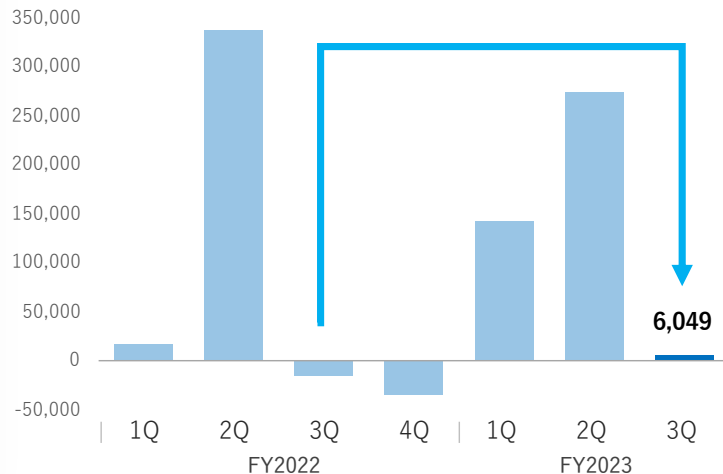
(単位：千円)

■ 売上高 ■ ネットワーク工事の売上



### 営業利益

(単位：千円)



## 2023年10月期 第3四半期 営業利益増減要因（前年同期比）

2022年10月期後半に発売したライフリズムナビSleepSensorの原価率低減効果により、販売台数が増加したにも関わらず売上原価は前年同期とほぼ同等であり、成長投資増加分を吸収して**営業利益は84,343千円（+24.9%）増加**。



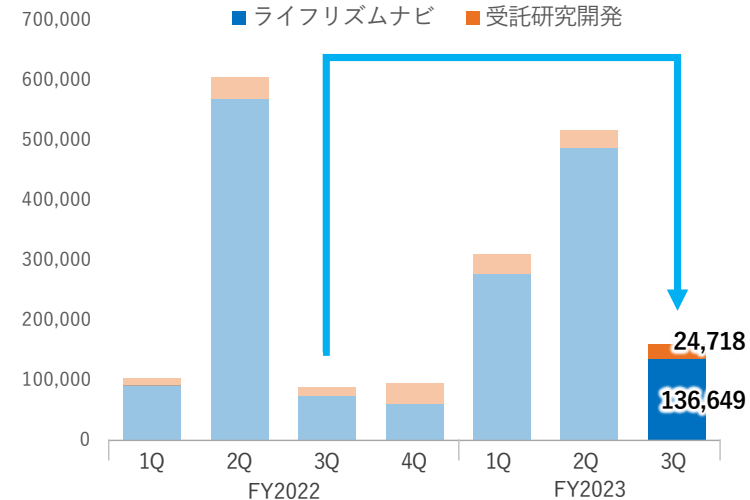


## 売上高推移

2Q偏重傾向はあるものの、今期は1Q、3Qにおける売上が増加 リカーリング売上は低Churn Rateにより堅調に増加

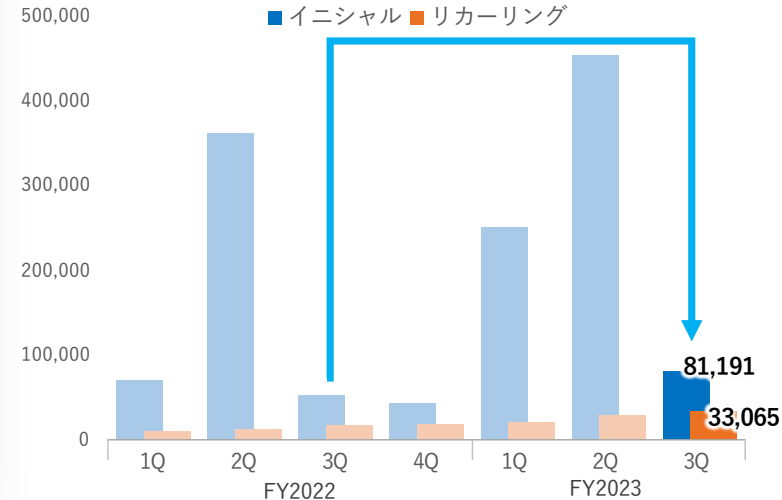
### 事業別売上高 四半期推移

(単位：千円)



### うちライフリズムナビ事業 (イニシャル・リカーリング四半期推移)

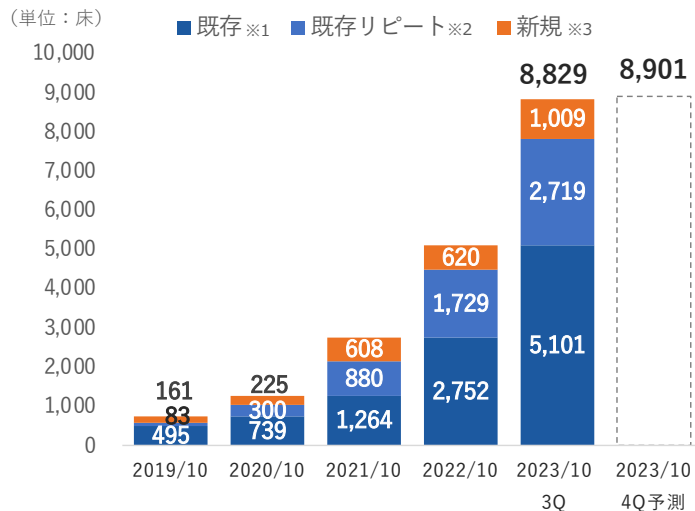
(単位：千円)



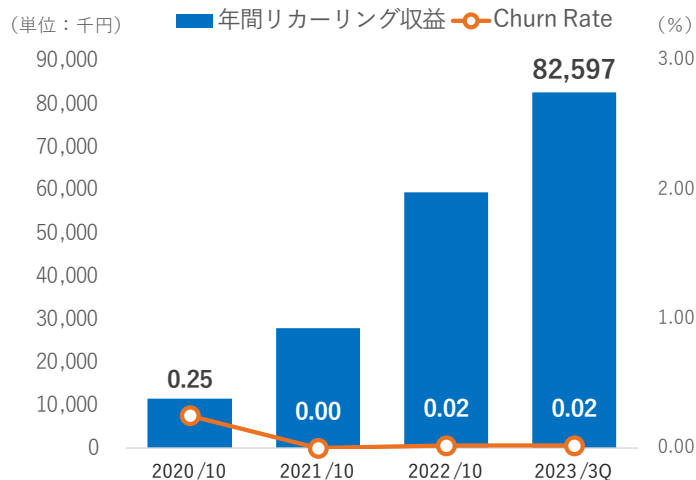
## 主要KPI

累計導入床数は既存法人の他施設への導入を中心に大幅に増加、通期予想に対し99.2%を達成  
Churn Rate は低水準で推移

### 累計導入床数



### 年間リカーリング収益/Churn Rate推移 ※4



※1 既存：既契約 既導入済床数  
 ※2 既存リピート：同一法人の他施設への導入  
 ※3 新規：新規契約法人による新規施設への導入

※4 Churn Rate：解約率  
 当社ではグロスレベニューChurn Rateを採用  
 3QのChurn Rateは3Qの直近1年間の結果より算出  
 ※ 過去の数値は参考値

## 2023年10月期 通期業績予想

ライフリズムナビ事業の好調な導入床数増加に伴う増収、原価率改善による売上総利益の増加を見込むも、成長投資による戦略的な販管費の増加を織り込み営業利益は当初予想を据え置く

(単位：百万円)	2022年10月期 (実績)		2023年10月期 (業績予想)		
		売上比率		売上比率	前期比
<b>売上高</b>	<b>894</b>	—	<b>1,065</b>	—	119.2%
ライフリズムナビ事業	656	73.4%	964	90.5%	147.0%
NW工事	143	16.0%	—	—	—
受託研究開発事業	95	10.6%	101	9.5%	106.6%
<b>売上総利益</b>	<b>545</b>	61.0%	<b>719</b>	67.5%	131.9%
<b>販売費及び一般管理費</b>	<b>242</b>	27.1%	<b>334</b>	31.3%	137.7%
<b>営業利益</b>	<b>303</b>	33.9%	<b>385</b>	36.2%	127.2%
<b>経常利益</b>	<b>304</b>	34.1%	<b>375</b>	35.2%	123.2%
<b>当期純利益</b>	<b>198</b>	22.1%	<b>260</b>	24.4%	131.4%

EcoNaviSta

# Appendix

## 2023年9月14日現在

会社名	エコナビスタ株式会社
設立	2009年11月18日
資本金	12億269万円
所在地	<p>【本社】 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-1 KKDビル6階</p> <p>【Makuhari Port】 〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬1丁目3 幕張テクノガーデンB棟10F</p> <p>【Umekita Base】 〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪北館 ナレッジキャピタルコラボオフィス 8F</p> <p>札幌、福岡、名古屋拠点あり</p>
従業員数	33名

### 主要株主 協業パートナー

ビューリック株式会社  
東京ガス株式会社  
エムスリー株式会社  
グローリー株式会社  
Sony Innovation Fund

睡眠解析技術とセンサフュージョン技術を駆使したSaaS型高齢者施設見守りシステム  
「ライフリズムナビ+Dr.」を開発・提供し、社会課題の解決に継続的に貢献しております。



### SaaS型高齢者施設見守りシステム No.1※1

※1 2022年4月27日発行 高齢者住宅新聞 見守りシステム アンケート調査より

累計ご利用者数

16,666人<sup>※2</sup>

※2 2023年4月1日時点

導入施設数

200施設以上!



## マネジメント陣の紹介

代表取締役社長

**渡邊 君人**



2000年大阪外国語大学大学院修了。

大学在学中に梶本修身と共に**脳機能検査プログラムATMT**<sup>※1</sup>を作成。後にゲーム化され一般向けに販売された任天堂DS「アタマスキャン」は、年間販売本数30万本超のヒット。

2000年から2017年までIT企業の代表取締役を経て、2017年に代表取締役としてエコナビスタへ参画。

取締役会長、創業者  
医師・医学博士

**梶本 修身**



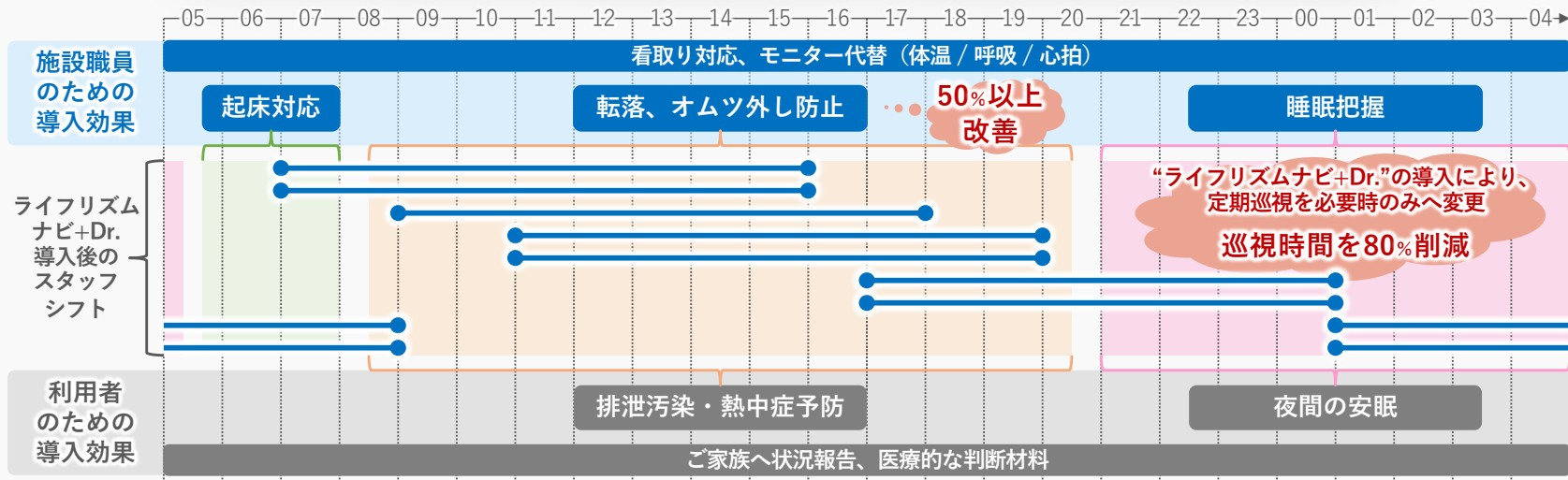
大阪大学大学院医学研究科博士課程修了。

**睡眠と疲労医学研究の第一人者**であり、これまで大阪市立大学疲労医学講座等の特任教授を歴任。2003年より産学官連携「疲労定量化および抗疲労食薬開発プロジェクト」統括責任者に就任。2009年にエコナビスタを設立し、医科学根拠に基づいた健康で快適な空間・環境を創造するホームシステムコントロールの開発に着手。2017年より現職にてライフリズムナビ+Dr.を監修。

## 「ライフリズムナビ+Dr.」が選ばれる理由

利用者及び介護者双方にメリット、人材の採用と定着に貢献するとともに介護サービスの質も向上

### 「ライフリズムナビ+Dr.」導入後の介護施設スタッフの勤務状況と具体的な導入効果例



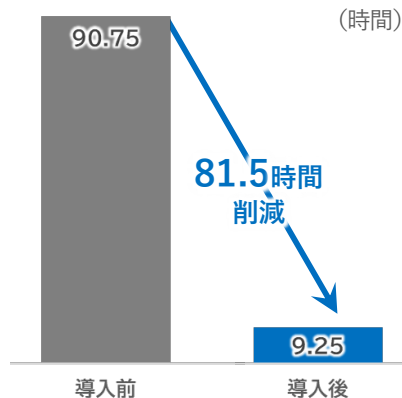


## 介護人材不足への打ち手としての「ライフリズムナビ+Dr.」

介護人材不足が社会課題となっている中で、ライフリズムナビは生産性を向上し介護人材の需給ギャップを補填する可能性を持ったシステム

### < 事例1 >

#### 3ヶ月間の総残業時間



出所：社会福祉法人信愛報恩会グループホーム  
労務データ事例を元に当社作成

### < 事例2 >



ご利用者様のベッド上での様子がパソコンなどで確認できるので、**夜間の巡回業務がなくなりました**。体動や呼吸、心拍数も確認でき、危険な際はアラートにて知らせてくれるので安心です。睡眠状況もグラフ化されているので、疲労回復はできているか、眠りは浅くないか、なども見ることができ、**ご利用者様の生活改善にも役立っています**。



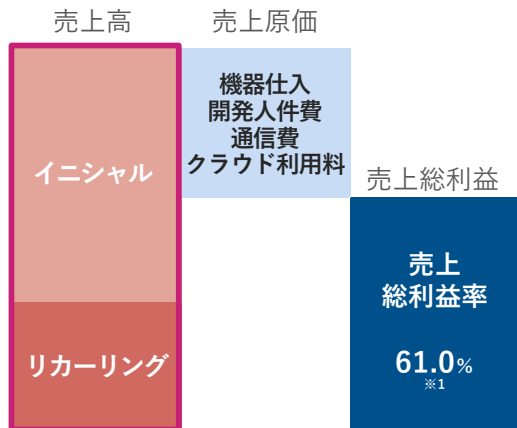
昼夜問わず居室で過ごされることが多い方に対して、**居室での生活の状況が見えるようになりました**。対応に配慮を要する方でも、センサーの反応状況を確認することで迅速に対応できています。困難事例があっても職員の経験からくる予測だけでなく、データを活用してより適切な対応方法の検討に役立っています。何より、**夜間勤務時の職員のストレスは大幅に軽減されています**。

出所 株式会社加治川の里 求人募集資料もとに当社作成

## 収益構造

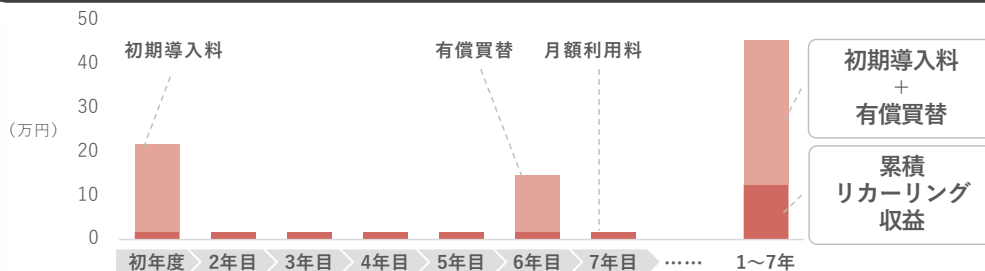
リカーリング収益（月額利用料）と導入時イニシャル収益が発生  
継続的な利用と定期的な有償買替えにより一床当たりLTVを最大化

### 収益構造



※1 2022年10月期実績

### 1床当たり収益獲得イメージ ※2



< 売上高 >

導入床数  
新規法人顧客  
+  
既存法人顧客による  
自社複数施設への導入（リピート）

×

一床当たり売上高

【イニシャル等】機器導入、買替  
標準耐用年数5年を経過後 買替需要発生

+

【リカーリング】月額利用料  
クラウド利用料・通信費

※2 耐用年数以降の買替発生を必ずしも保証するものではありません。上図は6年目に買替が発生した場合のイメージ

## 継続的な国の支援と当社事業のカバー領域

重点分野における取組「データヘルス、健康・医療・介護のDX」を明記（内閣官房「成長戦略フォローアップ」）  
介護ロボットの開発について重点分野を設定 6分野13項目（2017年10月改訂）

### 移乗支援

#### 装着

ロボット技術を用いて介助者のパワーアシストを行う装着型の機器

### 移動支援

#### 屋外

高齢者等の外出をサポートし、荷物等を安全に運搬できるロボット技術を用いた歩行支援機器

### 排泄支援

#### 排泄物処理

排泄物の処理にロボット技術を用いた位置調節可能なトイレ

### 見守り・コミュニケーション

#### 施設

介護施設にて使用するセンサーや外部通信機能を備えたロボット技術を用いた機器のプラットフォーム

### 入浴支援

ロボット技術を用いて浴槽に出入りする際の一連の動作を支援する機器

### 介護支援業務

ロボット技術を用いて見守り、移動支援、排泄支援をはじめとする介護業務に伴う情報を収集・蓄積し、それを基に高齢者等の必要な支援に活用することを可能とする機器

#### 非装着

ロボット技術を用いて介助者による抱え上げ動作のパワーアシストを行う非装着型の機器

#### 屋内

高齢者等の屋内移動や立ち座りをサポートし、特にトイレへの往復やトイレ内での姿勢保持を支援するロボット技術を用いた歩行支援機器

#### トイレ誘導

ロボット技術を用いて排泄を予測し、的確なタイミングでトイレに誘導する機器

#### 在宅

在宅施設において使用する転倒検知センサーや外部通信機能を備えたロボット技術を用いた機器のプラットフォーム

#### 装着

高齢者等の外出をサポートし、転倒予防や歩行等を補助するロボット技術を用いた装着型の移動支援機器

#### 動作支援

ロボット技術を用いてトイレ内での下衣の着脱等排泄の一連の動作を支援する機器

#### 生活支援

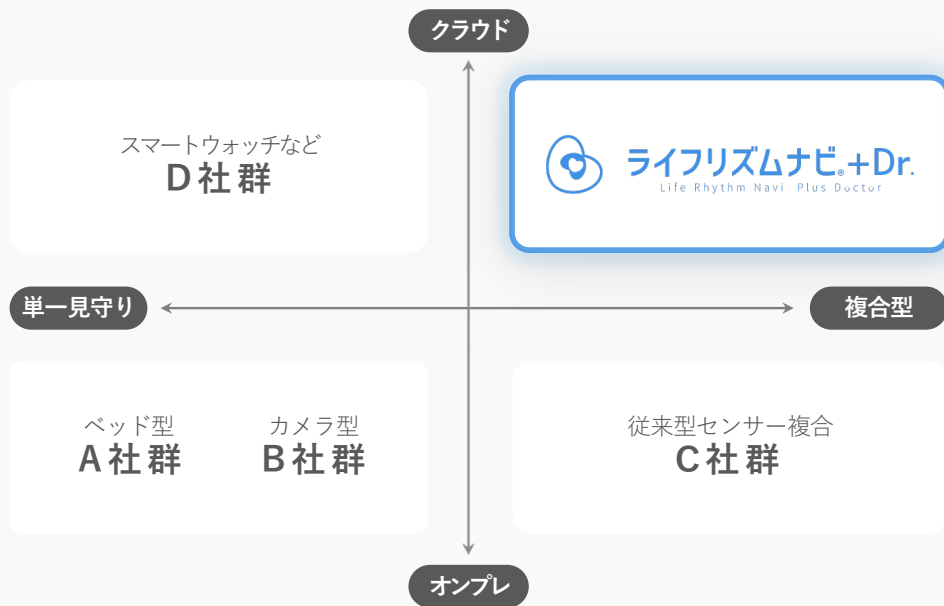
高齢者等のコミュニケーションにロボット技術を用いた生活支援機器

### 凡例

当社の事業による  
カバー領域

## ユニークなポジショニング

ソフト面におけるクラウド型、ハード面における複合型により独自のポジションを確立



### ソフトウェア：クラウド型

- ✓ SaaSのため顧客ニーズを優先したスピーディーな開発を実現
- ✓ 現場の手間なく自動でアップデートされ、常に最新の状態を利用可能
- ✓ 不具合も遠隔で監視

### ハードウェア：複合型

- ✓ センサーメーカーを限定しない組み合わせが可能
- ✓ 居室や建物の出入り口まで広範囲検知
- ✓ 各施設に適したセンサーの組み合わせ提案や追加対応も容易で、圧倒的な柔軟性

## 類似サービスとの比較

クラウドを活用した複合型の特徴は「データ解析」と「柔軟性」  
手厚いカスタマーサクセスであらゆる顧客のニーズに寄り添ったサービスを提供

システム名	システムの特徴		特徴	睡眠分析 機能	見守り 検知範囲	サービス アップデート	サポート 体制
	ハードウェア	備考					
<b>ライフリズムナビ +Dr.</b>	複合型	SaaS型	ユニークポジション ならではの 使い易さ、顧客価値を 提供するサービス	○ 睡眠の質の分析により 客観的データに 基づく介護を実現	○ 多数のセンサーで 居室にとどまらず 施設全体を見守り	○ 顧客の作業 負担なく 随時アップデート	○ 導入前から科学的 介護の実践まで 徹底的にサポート
A社群	単一型 見守り	ベッド型	見守り機能付きベッド	△	×	×	×
B社群	単一型 見守り	カメラ型	画像・センサーカメラの 範囲での見守り	×	△	×	△
C社群	複合型	有線接続	有線のため、設置や センサーの追加・更新が困難	×	△	×	×
D社群	単一型 見守り	接触型	携行している時間帯のみ データを収集	△	×	△	×

# TOPIX

介護の看取り期における独自 AI を活用した「お看取りアラート」に関する 特許取得と機能の正式リリースについて（2023年9月12日）

## 「お看取りアラート」機能とは

---

ライフリズムナビSleepSensor※1をご利用中の入居者が看取り期に入り、体動や心拍がかなり弱くなってきた状態のデータを解析し、AIがバイタルの状態推移を予測します。その結果としてご逝去の可能性が高まっていると判定した場合、介護スタッフにその可能性を示唆するアラートを発報してお知らせします。

## 今後について

---

ライフリズムナビ+Dr.のご利用施設の内、現時点で19の介護施設にご利用いただいております。今後1年間で延べ50～60施設のご利用を想定しております。今後も、介護施設のニーズに寄り添った機能の充実を図ってまいります。

## 【参考】特許概要

---

名称：情報処理システムおよびプログラム

特許番号：特許第7313613号

共同出願人：東京ガス株式会社

※1マットレスの下に設置し、睡眠データ（睡眠の長さ、睡眠深度等）や心拍数、呼吸数などを取得するセンサー。特許出願済。

## 免責事項

本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。

別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。

当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。

本書は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘（以下「勧誘行為」という。）を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。